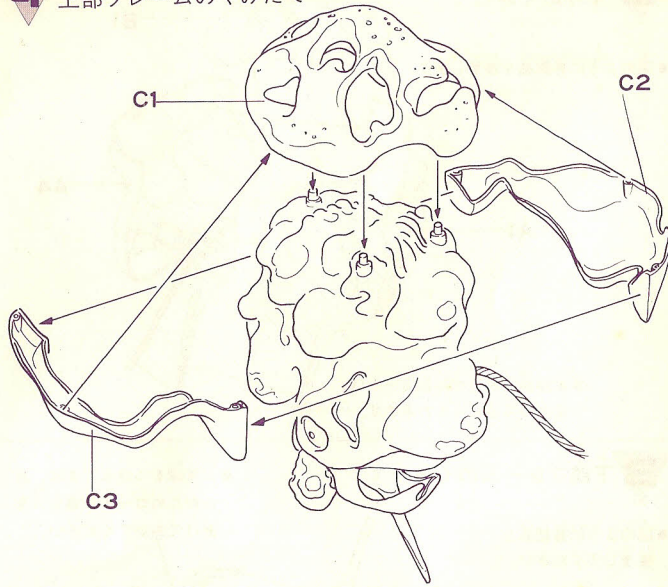


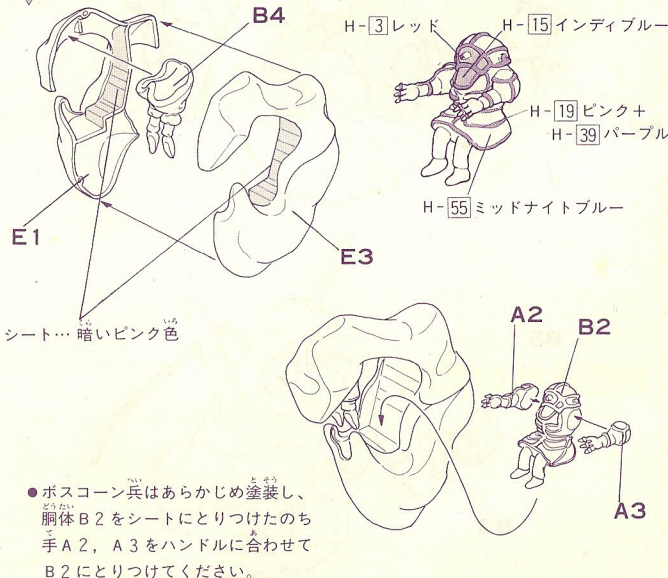
4 上部フレームのくみため

●図のように各部品を接合します。

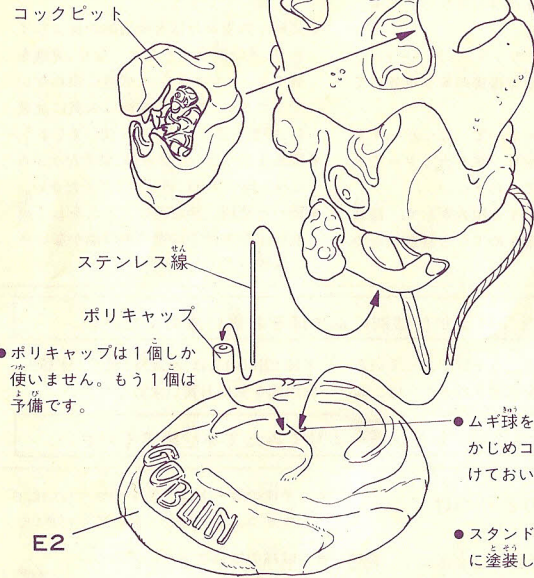


5 コックピットのくみため

ボスコーン兵の塗装

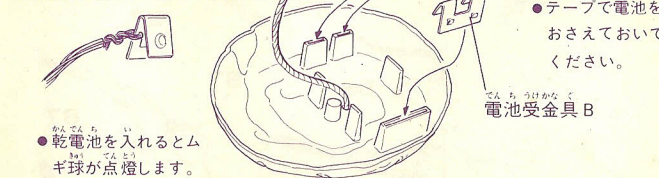


6 完成



7 電池受金具のとりつけ

●電池受金具Aにムギ球のコードを
図のようにとりつけてください。



ゴブリンの塗装について

ゴブリンの塗装は、基本的には2色です。骨状のフレームはグレーで、内側の筋肉組織部分は暗いピンクです。グレーはH-57エアクラフトグレーを基本に少量のH-39パープルとH-45みず色を混ぜて、つや消して塗ってください。暗いピンクは、H-33あずき色にH-51ガルグレーを

等量混ぜ、少量のH-19ピンクを混ぜて半光沢くらいで塗ってください。全体として不気味な感じをだすよう心がけましょう。

●塗装には、グンゼ産業水性ホビーカラーをお使いください。

●塗装説明のH-□は、グンゼ産業水性ホビーカラーの色番号です。

MODEL MATRIX SERIES NO.6
LENSMAN
1:72 SCALE

BOSKONE FIGHTER
GOBLIN
ボスコーン戦闘機 ゴブリン



TOMY

GALACTIC PATROL
レンズマン
©1984 E. E. "DOC" SMITH • KODANSHA

西暦24××年、銀河パトロール隊は、侵略者ボスコーン軍と激しい戦闘を展開していた。100万以上の惑星から成る大銀河連合の危機にあたり、最前線に立つレンズマン。宇宙の善なる種族アリシアより、神秘の力を持つ「レンズ」を与えられた戦士たちを、人々はこう呼んだ。そしてキムボール・キンスンこそ、最高の条件を備えたレンズマンであった。キムはウェランシア人ウォーゼルやトレゴンシーなどのレンズマンの仲間に出会い、また良き相棒バン・バスカーや銀河パトロール隊の女性隊員クリス・マクドゥガルとともに強大なボスコーンに対し、戦いを挑んでいく。今まさにキムたちの大冒険が始まろうとしていた。

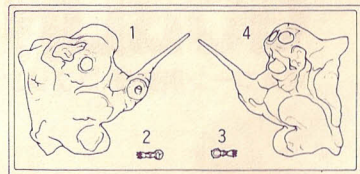
ゴブリンは、ボスコーン軍の小型戦闘機で、謎の生体エネルギーにより航行する不思議な形をした生体メカである。ボスコーン兵によって操縦される。



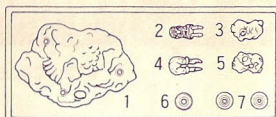
ボスコーン兵

部 品 図

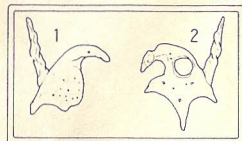
A 部品



B 部品



D 部品

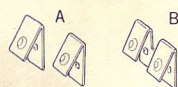


ステンレス線

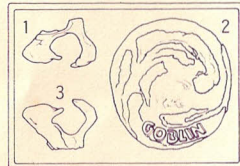
P 部品 (ポリキャップ)



電池受金具



E 部品



部品請求について

部品をなくしたり、破損なされた場合は、実費でおわけします。右の部品請求券に、必要事項を正しくわかりやすく書いて、お申し込みください。部品代金は、切手又は郵便為替にて、部品請求券といっしょにお送りください。部品代金は右の通りです。

この度は、トミー商品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。製品については万全の注意をはらって製造しておりますが、万一お気付きの点がありましたら、下記までご連絡ください。

株式会社トミー ホビー事業部
東京都葛飾区立石3-19-3 〒124
☎03-695-3161

部品名	料金(送料含む)	部品名	料金(送料含む)
A 部品	350円	E 部品	250円
B 部品	200円	ステンレス線	80円
C 部品	350円	ポリキャップ	100円
D 部品	200円	電池受金具	100円

ゴブリン 部品請求券

住所

氏名

電話番号

注文部品名

くみだてる前にお読みください。

- 始めに、説明書を最後まで読んで、全体のくみだてを理解してから、作業にかりましょう。
- プラニッパー、カッター、水ペーパー、プラモデル用液体接着剤等を用意してください。
- 部品はもぎとらないで、ニッパーでいねいに切り取り、跡をカッターでいかに整形してください。
- 接着する前に必ず仮組みをして、部品のくみだてを確かめてから接着剤をつけてください。

- 塗装には必ずプラモデル用塗料を使いましょう。安全性の高い水性塗料を使うと良いでしょう。
- 塗料や接着剤には有機溶剤が含まれており、長時間吸うとくせになり、健康を害することがあるので、故意に吸わないでください。塗料、接着剤は火気に注意し、換気をよくして正しく使いましょう。
- 部品を取り出した空袋は、幼児がかぶったりしないように破り捨ててください。
- 残った塗料、接着剤は、ふたをして直射日光をさけて幼児の手の届かない所に保管してください。

ライトをつけるかたは別にムギ球をお買い求めください。

このキットには、ムギ球が入っていません。ライトを点燈されるかたは、ム

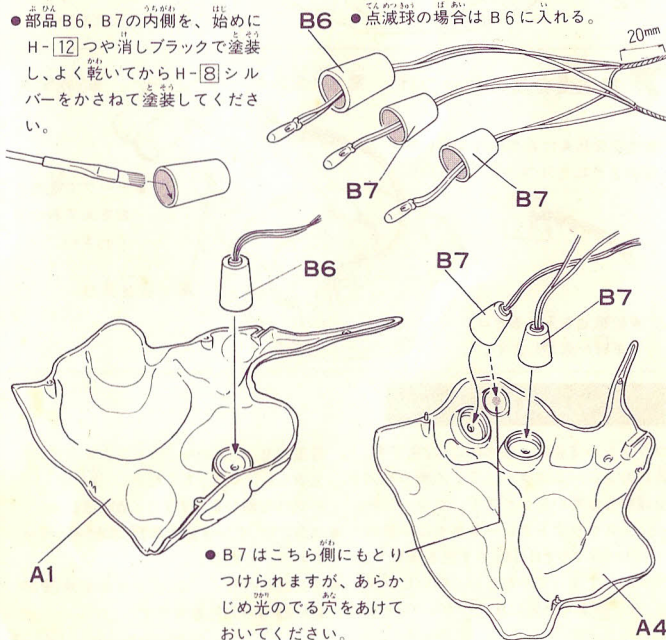
ギ球3個以内又は、点滅球1個とムギ球2個以内を別にお買い求めください。

ライトをつけないかたは2よりくみだてを始めてください。

1 ムギ球のとりつけ

- 部品B6、B7の内側を、始めにH-12つや消しブラックで塗装し、よく乾いてからH-8シルバーをかさねて塗装してください。

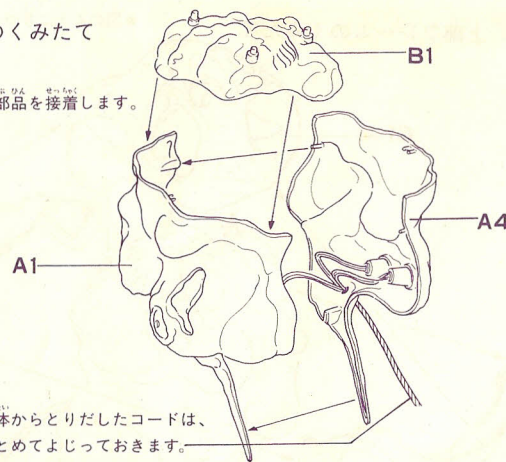
- ムギ球のコードは、先を20mmぐらいむき3本ずつよりあわせておいてください。
- 点滅球の場合はB6に入れる。



- B7はこちら側にもとりつけられますが、あらかじめ光の穴をあけておいてください。

2 本体のくみだて

- 図のように各部品を接着します。



- 本体からとりだしたコードは、まとめてよじっておきます。

3 下部フレームのくみだて

- 図のように各部品を接着してください。

- ムギ球をつけるときは、あらかじめコードの通る穴をあけておいてください。

